

学校だより

天狗山のふもと 地域と共に育つ 学びあふれる学校



やまのて

学び合い ひびき合い きたえ合い

令和4年12月23日

第 10 号

小樽市立山の手小学校

小樽市花園5丁目2番20号

TEL 32-2200



未来につながる経験を！

校長 日下部 匡彦

長かった2学期が今日で終わり、令和4年も終わろうとしています。新型コロナウイルス感染症は未だ余談を許さない状況ですが、学校の授業や行事は感染症対策をして通常通りの在り方にもどりつつあります。

さて、いよいよ明日から子どもたちの楽しみにしている26日間の冬休みに入ります。長いお休みが間近だったこともあり、今週の子どもたちの表情は明るく、お楽しみ会を開く学級もありました。

自分が子どもの頃を思い返すと、冬休みが1番待ち遠しかったです。終業式が終わるとクリスマス。友人への年賀状を書いていると、あっという間に大晦日とお正月。普段は早く寝るように言われていましたが、これらの家庭的な行事がある日には遅くまで起きていても叱られず、テレビを見ることができたのです。普段、なかなか会えない親戚や祖父母に会えることも嬉しかったです。そして、お年玉。この時とばかり漫画やお菓子を買ったものです。



終業式で子どもたちにこの話をすると、うっとりとうなずく子どもたちがたくさんいます。昔も今も子どもにとって一大イベントのある冬休みは待ち遠しいものなのです。そして、その思い出を経験した子は、大人になってから、「我が子がどうすると喜びのかな」ときっと考えることでしょう。（今のお父さん・お母さんにとっては、お孫さんになりますね！）

イベントだけではありません。年末年始を控えて、各ご家庭で楽しい予定を立てていることと思いますが、是非この機会に、お子さんに色々なことを経験させてください。例えば、何か家庭での役割を分担（雪かき・食器洗い・風呂掃除など）させてみることはいかがですか。また、一緒に外で遊ぶ（かまくら・雪だるま・スキー・そり・スノーキャンドルづくりなど）ことはいかがですか。

子どもの体験は、その子どもに繋がり、そのまた子どもに繋がっていくのです。私は、そんなことを考えながら、子どもと接するときが本当に楽しいです。

最後に、今年も保護者や地域の皆様にご理解・ご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。良いお年をお迎えください。

山の手小学校 おはなし会

「山の手小学校おはなし会」の皆さんのおかげで、12月21日（水）には、クリスマスイベントの読み聞かせを実施することができました。『100人のサンタクロース』という作品の読み聞かせがTV放映された後に、サンタクロースとトナカイが各教室を訪問し、クリスマスプレゼントをわたしました。

おはなし会の皆さんが集まり、準備を進めてくださった素敵な演出に、児童からは、たくさんの笑みがこぼれました。

さて、サンタクロースさんとトナカイさんは、どこからやってきたのでしょうか??? そして、いったい誰なのでしょう???



◆過去5年間のプレゼントの歴史

地域の方からのお手紙

12月に、車で学校前を通るドライバーさんから、心温まるお手紙をいただきました。「吉田屋さん前の交差点に立っている女性が身振り手振りで安全に信号を渡れるように声をかけていること。学校前でも同じように誘導し、私たちにも会釈をしてくれること。温かい気持ちになったこと。涙あり、笑いありのお嬢さんの学校生活を思い出したこと。陰ながら子どもたちを見守ってくれていること。」などが、記されていました。そして、カイロとのだ餡の差し入れ。私たち職員にとってこれほど嬉しいことはありません。本当に元気づけられました。

山の手小学校が保護者や地域の皆さんに支えられ、皆さんのために頑張る学校でありたいと思います。

■ 冬型の事故を防ぐために ■

12月中旬以降、冬型の気圧配置により雪の日が続いています。吹雪で見通しが悪くなる状態で登下校する日もありました。事故防止のため以下の点について再度お声がけをお願いします。

- 信号が青でもすぐには渡らず、車が止まったことを確認して、横断歩道を渡ること。
- 雪山に登ったり、雪山を崩したり、雪山を利用した尻すべりをしたりしないこと。
- 落雪などの可能性があることから、遊びや登下校中に他人の敷地内に入らないこと。
- 除雪車の付近、川など危険な場所に近づかないこと。
- 道路で雪玉を投げないこと。

安全な冬休みを過ごすために『安全で楽しい冬休みにしよう』が、昨日、配布されていますので、ご確認ください。



冬休み山の手ルームの開催

夏休み同様、12月26日・27日の2日間、「各学年の算数ルームと教室」を開放し、冬休みの課題や2学期の復習に取り組めるように山の手ルームを開催します。「休み中も、学校でしっかり学習を」という頑張り屋さんを応援しています。

今回は申込みをした児童だけの参加になりますが、「樽っ子学校サポート事業」を活用し、学生ボランティアの方も参加する予定です。

ウインター・イングリッシュ・スクール

小樽市教育委員会主催の事業で、1月6日（金）山の手小学校の体育館で開催されます。3・4年生を対象とし、申込みはウェブからとなっており、既に期間は終了しておりますが、本校からも参加する児童が現在11名います。

3年生→ 9:30～11:30

4年生→13:30～15:30

外国人の先生と話をしたり、ゲームをしたり楽しんでください。

また、12月26日（月）までは、ウェブ申込みを延長するそうなので、先着順とはなりますが、ぜひ申込みをお願いします。（案内プリントを12月21日に再配布しております。）

■車での送迎についてのお願い■

この時期ならではのお願いですが、道路脇に雪山が出来るこれからの季節、心配になるのが学校前での児童と車の接触事故。

そこで、車でお子さんを送ってこられるご家庭につきましては、校門前や信号付近での混雑をさせて、**近くの安全な場所で降車させる**などのご配慮をお願いいたします。去年は校門付近の信号機前で、車同士の接触事故がありました。

また、校門前は一時停止の標識があり、信号が赤の場合には学校側に侵入すると信号無視の違反となります。ご注意ください。



■体罰の調査について(保護者の皆様へ)

例年この時期に行ってる「体罰等に関する調査」について、先週、お子さんを通して配布いたしました。内容をご確認の上、封筒で提出される場合は、冬休み明けの1月19日（木）までに学校へ提出願います。また、オンラインで回答いただく場合は、1月16日（月）が締め切りとなっております。ご協力をお願いします。

■保護者アンケートについて

12月14日付けで「保護者アンケートについてのお願い」を配布しております。実施期間は12月14日（水）～12月21日（水）まででしたが、ウェブ回答のみ期間を延長し12月28日（水）まで回答いただけます。

開校当初より「地域の風が行き交う学校」を目指し、「地域とともに育つ学校」をコンセプトにしております。たくさんの方のご協力をお願いします。

■ 山の手小学校タイピング選手権 ■

タイピング技術ならびに練習意欲の向上を目指すことを目的とし、12月6日（火）～13日（火）にタイピング選手権を企画しました。学年毎に「タイピングソフト」を起動し、言葉ジャンルのタイピングに挑戦し、記録をクラスルームから提出するという方法で取り組みました。また、各学年上位5名を玄関前に掲示しております。

どんどん、端末の使い方が上手になり、あらゆる場面で活用することができるようになってきました。 ※写真は、図工の絵画で端末を活用する場面です。

